

校舎の老朽化対策により、安全性及び機能的な環境を向上する

【対策】92 公立小中学校施設の老朽化対策

対策概要：公立小中学校施設の計画的・効率的な長寿命化を図る老朽化対策（非構造部材の耐震対策を含む。）を支援する。

府省庁名：文部科学省

【事例】長寿命化改良事業

- 実施主体：東京都北区
- 実施場所：東京都北区
- 事業概要：老朽化した公立学校施設について、安全性を確保し、将来にわたって長く使い続けるため、建物全体の耐久性の向上および機能や性能の向上を実施した。あわせて、バリアフリー化の推進やエコスクールの推進など機能的で使いやすい地域拠点としての整備を行った。防災機能の充実として、屋内運動場には空調や太陽光パネルからの電力供給を可能とした設備やスロープの設置を行ったほか、屋外にはマンホールトイレやかまどベンチ、非常用発電機を設置するなど、避難所としての機能の拡充を図った。
- 事業費：約23億円（工事費のみ）
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）約3.7億円（令和2年度第3次補正分のみ））
- 効果：構造体の劣化対策やライフラインの更新などにより、**建物の耐久性や安全性が高められるとともに、バリアフリー化や防災機能の充実等により、災害時の避難所（地域拠点）としての機能が大幅に向上した。**



【参考：老朽化した学校施設の劣化状況の一例】



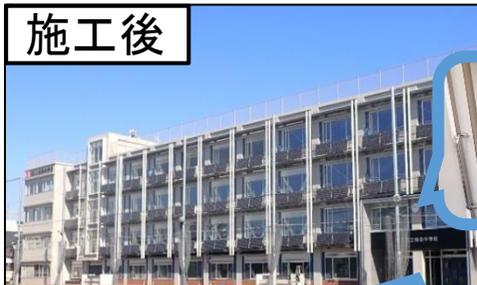
外壁モルタルの浮き・はく離



鉄筋の腐食



劣化による配管破裂



マンホールトイレ



屋内運動場（空調設置）

洋式トイレ